

大石の廃品回収

6月14日(日)午前8時から大石ふるさとづくり協議会主催による資源ゴミ回収を(ダンボール、新聞、雑誌、アルミ缶、瓶)各方部の行政推進員、班長、部落長、ふるさとづくり協議会役員の方々のご協力を頂き無事沢山の資源ゴミを回収して頂きました。大石地区の皆様ご協力ありがとうございました。



交通安全協会総会

6月6日に交通安全協会霊山分会の定期総会が開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため来賓の方々には御臨席賜わず、席の間隔をあげ、時間短縮で行なわれ提出した議事、及び監事の監査も承認されました。交通安全協会協力費と支障木刈り払いとカーブミラー清掃の実施も了承いただきました。



下大石自主防災会

5月30日役員会を開催し、総会提出議案について審議しました。監事による監査を受け了承頂いたのちに、事業報告及び収入・支出報告と令和2年度の事業計画及び収入・支出予算を全員より承認頂きました。事業計画では緊急時の災害対応・防犯訓練の実施等行い、収入では備品購入には自己予算的に不足があることから、今年も下大石自主防災会の会員の方々より会費をお願いすることに致しました。総会は会員全員の出席により行うものですが、新型コロナウイルスの感染拡大も懸念されることから、会員全員に総会資料をお配りし、ご理解を頂く旨文書を添えてお願い申し上げます。

俳句・短歌・川柳募集

今コロナウイルス感染症の中で外出がままならない今、身近なサークルの集まりも自粛しています。これは交流を大事としている会としては打つ手が無い状況です。人類初めての経験である、県外移動も出来ず、家族として顔を見られない中ですが、皆様から俳句、短歌、川柳を募集したいと思います。こういう時だからこそ皆様が日頃感じている事を短文で表現してみてください。文字を通してして安心を確かめ合いたいと思います。

*投稿先 霊山地区交流館

8:30~12:00

*切 毎月第2火曜日

防犯協会 霊山支部

5月9日防犯協会霊山支部の役員会を開催し、総会提出議案と防犯設置箇所の検討を行いました。監事による監査を受け了承を頂きました。役員会では事業報告と収入・支出決算報告も全員の了承を頂きました。また、令和2年度の事業計画は地域安全の高揚・夏及び年末年始の一斉防犯診断・防犯灯の設置を計画し、収入・支出予算を審議し了承を頂きました。総会については理事及び代議員により決議するものですが、新型コロナウイルス感染症の拡大により自粛せざるをえなく、総会資料をお配りしご理解を頂くようお願い申し上げます。



湧水見晴台花植栽

午前中は「笑いヨガ」の講師をお招きし、新年にふさわしい賑やかな時間になりました。



霊山神社夏越の大祓のお知らせ

6月30日、恒例の大祓神事を執り行います。病気や災いを防いで本年の残り半年の間、健康で幸せに過ごす為の神事です。また、茅の輪くぐりの神事も行います。茅の輪には、疫病、災いから逃れる事ができる力があると言われ伝えられています。茅の輪は、6月29日より7月5日まで設けておりますのでご自由にご参拝下さい。

霊山神社宮司代務

ふるさとづくり協議会便り

6月13日霊山交流館周辺の清掃を行いました。三役と四部会長により刈払機等を持ち寄り刈払・片付けを交流館の前駐車場と裏庭を実施しました。又、樹木等の剪定も行い小雨の中ではありませんでしたが、昼近くまでかかり終了しました。大変きれいになり御礼申し上げます。

6月14日には大石地区内の廃品回収を行いました。天候に恵まれ、行政推進員・班長・部落長及び一般方々も軽

トラックや乗用車でJAの資材倉庫の空き地に集めて頂きました。新聞紙や古雑誌・ダンボール・アルミ缶・空瓶を多数持ち込み頂き、今まで以上のものと思われました。又、11月にも廃品回収を行いますので、家庭で邪魔になるかと思いますが集めて頂き回収に対しまして、ご理解とご協力をお願い申し上げます。追って回収内容を後日ご報告致します。



浜田地域おこし支援員便り

新型コロナウイルスの国内感染の影響は徐々に落ち着きは取り戻しつつありますが、地区内のイベント開催は中止・縮小の状況は続いており、正常で健全な生活を取り戻すまでにはもう少し時間がかかりそうです。ただ日々深刻なコロナストレスと直面している東京の知人からの声では、都市圏の住民から見ると、ここは三密の心配も少なく自然環境の豊かなとても住みよい地域に見えるようです。スローで健幸なライフスタイルが実現できる場所として地方に対する関心は間違いなく高まってきています。この災禍を逆バネとして地域の活性にうまく繋がられないものか？アフターコロナに向けた難しい課題ですが、皆様からもさまざまなアイデアを頂けると幸いです。



大石 掲 示 板

笹峠のふでリンドウ



5月末、笹ノ峠に登る途中の脇道にひっそりと咲いていました。フデリンドウの花言葉は「誠実」。天空に向かって青く真っすぐ咲く花はきっと明るい未来を指し示してくれるでしょう。

◆今後の予定◆

- | | |
|----------|-------------------------|
| 6月30日(火) | 霊山神社夏越の大祓い |
| 7月12日(日) | 交通安全協会支障木仮払いとカーブミラー清掃作業 |
| 7月20日(月) | 日枝神社祭礼 |
| 7月30日(木) | 大石楽生会菩提寺清掃作業
霊山寺 大善寺 |

発行 大石ふるさとづくり協議会

【大石便り編集委員会】

～記事、取材、情報はこちらまで～

大橋庄信、村松初、高橋トモ子、大石精、須田純一、浜田和彦、大橋渉子(交流館)

霊山地区交流館○電話：024-587-1311(大橋)

○メール：hasime.muramatu@gmail.com(村松)

霊山神社夏越しの大祓い

6月29日(月)、総代の方達が参集し9時頃から茅の輪作りを行いました。総代の手により茅の輪は直径3mの見事な真円に形づくられ、本殿前に設置されました。

翌30日(火)は午後2時から水無月の夏越しの大祓いが執り行われました。参拝者の方達は《水無月の夏越しの大祓へする人は千年の命延ぶといふなり》を唱えながら、茅の輪を最初に左回り、次に右回りと8字を描いて計3回くぐることで、半年間に溜まった病と災いを落とし残りの半年を無事に過ごせることを祈願する神事です。国内で流行している新型コロナウイルスの一日も早い終息を強く願うものです



防犯協会夏の防犯診断

7月11日役員会を開催し夏の一斉防犯診断と防犯灯の設置について審議し、防犯灯は北又の高谷地内に設置することに決定しました。防犯診断は8月8日に決定しました。

交安協カーブミラー清掃

7月12日、道路協のおい茂った草木の刈払いに汗を流しました。女性部では地域のカーブミラー清掃を行いました。梅雨の合間に太陽が顔を出し雲っていたカーブミラーもきれいになり尚一掃の安全運転を心がけたいものです。



下大石地内



北方部地内

高齢者講座開講式

7月1日高齢者講座の開講式がありました。石戸駐在所の山田さんからなりすまし詐欺のお話について、伊達警察署の交通課長・交通係長さんからドライブシミュレーターを使っでの運転講習がありました。走行中の危険を察知したら手元のボタンを押すという実践的な演習で、運転する皆さんにとっては改めて安全運転の大事さを学びました。



百花繚乱フラワーロード

6月23日、右代集会所前の花壇に花苗の植えつけをしました。道行く車が花をみて心なごませ、事故に会いませんように安全運転をしてください、そう願いながら毎年手入れしています。これから雑草取りや水やりして秋まで、きれいな花を咲かせていきます。



右代なかよしサロン



楮畑・広畑レデースクラブ



湧水入口・楮畑・広畑



阿久津の花畑



院主さわやかロード

下大石ふれあいサロン

6月26日下大石ふれあいサロンでは役員会を開きました。コロナウィルス感染防止のため2月の出前講座の後は自粛の生活でサロン活動も中止となっております。話し合いの決果、今後の終息状況に応じて、9月の出前講座から行うことに決めました。これからの新しい日常生活様式で、以前の笑顔あふれる新しいサロンに戻れることを願います。



夏の交通事故防止運動

7月16日～7月25日まで事故防止運動が実施されます。16日鳥居広道交差点で早朝街頭指導が実施されました。



ふるさとづくり協議会便り

6月19日伊達市教育委員会の主催による「霊山地域小中学校の適正規模・適正配置」の説明会があり、市から教育長はじめ担当部局の職員の方々から基本計画について説明がありました。地域の組織として大石ふるさとづくり協議会に対し、理解頂きたいとの事から役員に説明がありました。PTAでは統合に前向きで複式学級である児童たちの生活面を充実させたいとの説明でした。7月15日、統合について大石地域住民からの意見を聴く説明会がありました。地区民からは多くの質疑があり、市より丁寧な説明があった・PTA会長からも統合について報告があり最後に地域の意見として、出席者の方々には統合について理解を頂いたものと思慮されます。



浜田地域おこし支援員便り

6月19日に福島県在住の地域おこし協力隊を対象とした交流会が開催されました。今年はコロナ禍で対面での交流会となりましたが、さまざまな情報交換で盛り上がりました。皆様あまり知らないと思いますが、協力隊の人数は福島県全体でなんと147名もいます。1/147のつたない大石の支援員ですが、皆様のおかげでこの7月で3年目を迎える事ができました。支援員の任期はあと1年。このような状況でなかなか身動きがとれませんが、引き続きのご協力宜しくお願いします。大石ふるさと探訪第2弾は、南方部ウォーキングマップ。沿道には文化財が豊富で里山の自然と歴史が楽しめます。



大石 掲 示 板

高谷のアジサイ



北方部は桜並木で有名ですが、この季節、高谷地内のアジサイも雨に映えて綺麗な花が咲いています。アジサイの花言葉は“辛抱強さ”。このご時世を象徴するような花ですね。

◆今後の予定◆

- 7月29日(水) 下大石自主防災会役員会
- 7月30日(木) 大石楽生会菩提寺清掃作業
霊山寺 大善寺
- 8月8日(土) 夏の防犯一斉診断
- 8月23日(日) 交流館長杯ソフトボール大会
- 9月6日(日) 南方部観光道路端草刈り

発行 大石ふるさとづくり協議会

【大石便り編集委員会】

～記事、取材、情報はこちらまで～

大橋庄信、村松初、高橋トモ子、大石精、
須田純一、浜田和彦、大橋渉子(交流館)
霊山地区交流館○電話：024-587-1311(大橋)
○メール：hasime.muramatu@gmail.com(村松)

楽生会菩提寺清掃

靈山寺

7月30日(木)午前8時30分頃から大石楽生会会員12名の方々が靈山寺に参集し、お盆前の菩提寺清掃奉仕作業を行いました。



楽生会菩提寺清掃

大善寺

7月30日楽生会ではそれぞれのお寺の清掃に汗を流しました。暑いなか高齢者の御奉仕により境内、本堂、太子堂、お墓参道の草刈りを実施。今年は雨がが多く草も多く生い茂る中、きれいに清掃して頂きました。おかげ様で良いお盆を迎える事ができました。ありがたい御奉仕でした。



日枝神社例大祭

7月20日(月)日枝神社の例大祭が行われました。新型コロナウイルス感染症予防の為、総代、監事のみで参列で足立光江宮司による厳かな神事が行われた。玉串奉奠を捧げ、コロナ禍の一日も早い収束と五穀豊穡、家内安全、商売繁盛、氏子崇敬者の皆様の安寧をお祈りを致しました。

大橋忠正



防犯協会夏の防犯診断

8月8日に防犯協会靈山支部の夏の一齐防犯診断を実施しました。地区は大石、中川、泉原で各家庭へ事件事故がないように巡回しました。又、消防団による地域広報も行いました。出勤式は靈山地区交流館で支部長・山田善則石戸駐在所の挨拶の後巡回しました。



小学校統合同意

7月29日伊達市教育委員会の田中教育部長へ大石ふるさとづくり協議会長から小学校統合の同意書が提出されました。正式には市の9月議会で承認されれば統合することになります。これに伴い地区としては閉校記念事業を行うわけですが、8月5日に記念事業の実行委員会の設立準備委員会を立ち上げ学校の協力を得ながら行っています。



下大石自主防災会

7月29日下大石自主防災会の役員会を開催し、防災訓練の計画は大石ふるさとづくり協議会生活安全部会との開催に合わせて、合同で実施することと、前日28日集中豪雨があったことから危険個所の点検を8月2日に実施しました。2年間下大石地区の皆さんから会費を協力頂きましたので、防災資機材を購入する方向で検討してまいります。尚28日の豪雨のため市より避難所開設の要望があり、1組2人の方が避難されました。



大石小閉校記念事業準備会

8月5日に大石小学校閉校記念事業実行委員会設立準備会を開催し、委員会の名称と組織を協議しました。組織は記念式典部会と記念誌部会の2部会とし、学校の協力を得ながら翌年3月までまとめることとしました。予算は市からの助成金により行います。



雅楽と舞の夕べ中止のお知らせ

霊山神社雅楽部主催で毎年9月に開催し皆様に楽しんでいただいております「観月会雅楽と舞の夕べ」は時期的にすずしい夜に催されおちついて観られる霊山神社ならではの雅楽ですが、コロナウイルス感染拡大予防のため本年度は中止させていただきます。

霊山神社

ふるさとづくり協議会便り

7月18日大石敬老会実行委員会を開催し、今後の進め方について協議しましたが、「新型コロナウイルス感染症」のため三密となりまして高齢者の方々が集まることは感染症となる要素があり、委員の意見としては中止をすることと決定しました。但し今年度90才になる方にはお祝いとして「掛け毛布・紅白まんじゅう」を敬老の日に贈呈することに致しました。同日委員会では大半の方が大石食べもの博の委員もいることから、大石食べもの博の実施について審議しましたが、大石敬老会実行委員会同様に実施することは不可能であるとの意見から中止することとなりました。毎年実施していた「大石フォトコンテスト」は行いますので10月31日まで霊山地区交流館まで提出して下さい。題名は「大石の生きもの」ですので、多数の応募をお待ちしています。

浜田地域おこし支援員便り

浜田所属の霊山道先案内人会では本年“霊山の安全&景観整備”というテーマに取り組んでおり、7月19日に会員による調査登山を行いました。安全整備は登山者の安全を第一に考え、倒れ杭の補修や荒れ道の整備などを市と連携して行っていく活動で、優先度をもって計画的に進めていこうと思っています。悩ましいのは後者の景観整備。数十年前に比べ霊山の木々の繁茂が深刻であり美観上問題となっています。“木の間引き”を行ってほしいという声も聞きますが、ただここは県立自然公園、自然保護の立場から木の伐採は原則NGです。この問題をどこと折衝しどう前へ進めていくか？難しいテーマですが、他地域の事例（吾妻山）等も参考にして、大石の宝である霊山の美化を何とか推進できたらと思います。



大石 掲 示 板

霊山のヤマスカシユリ



霊山の7月、登山道の岩場にひっそりと可憐に咲く花に癒されます。ヤマスカシユリは日本固有種で主に東北地方の山間部に咲く貴重な花。霊山県立自然公園の指定植物となっています。

◆今後の予定◆

- | | |
|-----------|-------------|
| 9月6日（日） | 南方部観光道路端草刈り |
| 9月13日（日） | 大石小学校運動会 |
| 9月13日（日） | 大善寺聖徳太子会 |
| 10月17日（土） | 地藏様祭礼（坊の内） |

発行 大石ふるさとづくり協議会

【大石便り編集委員会】

～記事、取材、情報はこちらまで～

大橋庄信、村松初、高橋トモ子、大石精、
須田純一、浜田和彦、大橋渉子（交流館）
霊山地区交流館○電話：024-587-1311（大橋）
○メール：hasime.muramatu@gmail.com（村松）

大石小学校運動会

9月13日、大石小学校の運動会が行われました。本来なら5月に開催される予定が、コロナウィルスの影響で秋に順延、かつ今年は地区住民の参加はなく保護者限定という異例の運動会となりました。それでも全校児童12名はフル稼働で元気いっぱい体を動かし、OBの中学生、保護者の皆様と一緒に思いきり競技を楽しみました。さまざまな意味で特別な運動会となりましたが、後世の思い出に残る忘れられない運動会になったと思います。皆様お疲れさまでした。



霊山寺盂蘭盆供養

8月14日(金)午前10時より南岳山霊山寺に於いて、本堂いっぱい檀信徒の皆様が参集し清海大僧正、康海副住職、山本住職により盂蘭盆供養が執り行なわれました。11時から、山王大権現様において、夏越しの護摩祈祷が厳修されました。



大善寺盂蘭盆会

8月14日・15日・16日 大善寺盂蘭盆会が行われた。回忌年に当たっている門徒家族が集団法要供養を行っていましたが、本年はコロナ禍のため家族代表1名のみ参加に



南方部会道路端草刈り

9月6日広畑御霊橋から大霊山線までの区間を役員総出で行いました。



大善寺聖徳太子会

聖徳太子（政治家であり宗教家であった）を敬い太子堂の前でお経を唱え供養する行事です。



下大石自主防災会

地球温暖化は今までには考えられない災禍を及ぼし、私たち人類に「このままでいいのか」と問いかけています。そのなか、昨年度下大石自主防災会の会長を引き受けました。「災害によって唯一人として犠牲者をつくらない」との思いで役員全員頑張っています。大事な事は、災害の時ほど隣近所・地域が助け合う連帯の行動です。8月2日(日)役員会で下大石の危険箇所の確認をしました。避難すべき家、地域の確認を皆で共有できたと思います。

下大石自主防災会

会長 大橋 茂美



大石の金婚夫婦

福島民報社と老人クラブ連合会主催へ二人揃って健康で出席できたのは人生の節目として最高に幸せなことでした。

菅野ケイ子



霊山神社秋季例大祭について

未だ収束せぬ新型コロナウイルス感染症を鑑みまして、

10月11日(日)10時より本殿内での神事のみを斎行いたします。巫女舞・大石北又獅子舞・霊山太鼓・古武道等の奉納行事は行いません。

一日も早い事態の収束と皆様方のご健勝をご祈念申し上げます。 霊山神社

ふるさとづくり協議会便り

8月26日大石小学校閉校記念事業実行委員会の全体会議を開催し、今後の進め方を各部会毎に記念式典・記念誌作成について協議しました。以前に閉校した学校の冊子を参考として進めることにしました。其々に各学校の特色があり記念誌作成は、後々に残るものであり大変な作業であることを認識しました。9月4日には記念誌部会の三役による会合を開催し、支援員の浜田和彦さんが叩き台を作成した内容や計画を検討しました。作成には学校が保存している写真やデータを調べ、地域の方々にも協力頂き編集や収集を行い印刷製本までの検討を含めると12月末日までは大方仕上げなければならない状況です。地域の皆さんの写真等の提供をお願いしたいのでご理解とご協力をお願い申し上げます。



浜田地域おこし支援員便り

隔月で大石便りの付録として提供している大石地区のウォーキングマップ。5月の北方部、7月の南方部に続き、今月は下方部をお届けします。日頃、移動手段は車の方も、たまには自らの足で大石の地をゆっくり歩くと、今まで見えなかった地区の魅力を感じとれると思います。私が3年前に大石に来て、最初に登った山は下大石の代皇山(227m)でした。藪をかき分け飛び交う蛇と戦いながら登った記憶が鮮明に蘇りますが、かつての霊山城の出城で後醍醐天皇とも関わりのあるこの山に潜在的な魅力を感じたものでした。地域を知る(再発見)→地域に関心をもつ→地域を愛しむ。多くの住民の皆様意識がこの方向に向いてもらいたく、これらの地図が少しでもその一助となってもらえれば幸いです。



大石 掲示板

橋内淳平さん (三ノ輪)



ソフトボール大会敢闘賞

敢闘賞を受賞しました。優勝をすることはできませんでしたが、最後まで諦めず全力でプレーしたことが認められて、賞を頂くことができ誠にありがとうございました。来年こそは優勝します。

◆今後の予定◆

10月11日(日) 霊山神社秋季例大祭

10月17日(土) 地藏様祭礼(坊の内)

フォトコンテストの応募締め切りが10月末日です急ぎましょう。

テーマは大石の生き物です

発行 大石ふるさとづくり協議会

【大石便り編集委員会】

～記事、取材、情報はこちらまで～

大橋庄信、村松初、高橋トモ子、大石精、須田純一、浜田和彦、大橋渉子(交流館)

霊山地区交流館○電話：024-587-1311(大橋)

○メール：hasime.muramatu@gmail.com(村松)

100号に寄せて

曼珠沙華があざやかな朱色をなびかせている今日この頃、大石便りが100号を迎えた大石地域の歴史、文化、人物などあらゆるものを紙面に載せていきたいと思っております。今日コロナ渦で多くの団体サークルが活動を自粛している。早いコロナの終息を念じております。

編集長 大橋 庄信



100号に寄せて

地域活性の第1歩にと、東京から樋口健司様が伊達市に採用され、大石地区に着任され、平成24年7月から樋口さん主導で大石便り第一号が発行されました。私も編集委員の仲間に入れて頂き第7号から記事と写真の投稿を始めました、時間の過ぎるのが早く約9年近く携わってきました、今後とも宜しくお願い致します。 精

100号に寄せて

支援員の樋口健司さんの呼びかけに集まり記事集めを手伝いながら編集を学び第24号から自分たちのみで作成してきました。まだまだ満足な誌面とはいきませんが、毎月欠かさず発行出来たことは、地域の皆様の協力のおかげと感謝いたします。今後でもできるだけがんばりたいと思います。 初

100号に寄せて

まだ霊山公民館の時代、大石へ初めて支援員としてきた樋口君が私に地区内の行事、出来事等知らせるものを作りたいと言ってきた。その場で、いいことだと推奨し大石便りが誕生し、今100号を迎えたこと嬉しい限りです。編集員の皆さん方のご苦勞に頭の下がる思いです。これからも宜しくお願い致します。

大石ふるさとづくり協議会
会長 菅野 勝司

100号に寄せて

大石便り第1号(平成24年7月)発行から今回100号発行出来ること、大変嬉しく思います。最初は支援員樋口さんのお手伝いから始まりました。地域の方々からはいつも多くの情報いただきありがとうございました。行事や催し、大石の動きが「大石便り」で知ることが出来るとの声に、更に充実した内容でお届けできたらいいと思います。トモ子

100号に寄せて

創刊100号を迎えることができました。いつも大石便りをご愛読いただきまして、誠に有難うございます。皆様のあたたかいご支援並びにご指導の賜物と、心から感謝しております。私は、36号から大石便りにかかわらせてもらい皆様に親しまれる情報紙でありますように、より一層の努力をしていきたいと思っておりますので、これからも大石便りをよろしく願います。 純一

100号に寄せて

100号おめでとうございます。なかなか編集会議に出席できませんが、これからも私にできることをさせて頂きます。 渉子

100号に寄せて

100号発行おめでとうございます。多大なる労力を傾注して編集にあたってくださったスタッフの皆様には敬意を表します。

元編集員 大橋 忠正

100号に寄せて

大石便り第100号おめでとうございます。これまでスタッフの皆様のご苦勞に感謝申し上げます。新型コロナウイルス禍の中これからも大石便りの編集をされると思いますがお体に気をつけてください。毎月の発行楽しみに待っています。

元編集員 大橋 博之

秋の全国交通安全運動

9月21日から10日間秋の全国交通安全週間が実施されました。山田巡査部長、森久保霊山部会長、市の職員、霊山分会の役員は23日、鳥居広道交差点に立ち、出勤前のドライバーにプレート掲げ交通安全を呼びかけました。



大石の敬老者（90歳）

9月21日、今年敬老会が新型コロナウイルスの関係で開催出来なかったため、90歳になられた長畑の大橋金市さん・大木下の大橋サダさん・台馬越の大橋正吾さん・宮脇の菅野ミチヨさん、4名の方々に其々記念品と紅白のまんじゅうを、大石ふるさとづくり協議会会長、副会長から贈呈致しました。これから先も長寿を願い贈呈したものです。



霊山神社秋季例大祭

10月11日（日）10時より神事のみが執り行われた。



ふるさとづくり協議会便り

9月16日大石小学校閉校記念事業実行委員会の記念誌作成について、部会では記念誌に掲載する内容を検討し、今後進めるスケジュールを各月毎に決め5つの班に分けて調査することにしました。10月7日伊達市教育委員会より田中部長ほか職員による閉校に関する懇談会があり、その中で市で行う閉校式の日程の検討と記念事業の交付金について説明がありました。閉校式は3月25日の10時頃より行いその後閉校記念事業を実施することに決定しました。交付金は記念誌作成等と子供達の掛田小学校の制服等で1,326千円が交付される事になりました。10月7日同日閉校記念事業実行委員会の記念誌部会を開催し、各班の進捗状況を班の代表者から報告頂きました。各年代・各層からのメッセージもお願いし、掲載する写真も思い出に残るものを選定してまいります。

浜田地域おこし支援員便り

この度は、大石便り100号達成おめでとうございます。初刊の2012年7月以来、一度も止める事なく月1回の発行をここまで継続できたことは本当に素晴らしい事だと思います。私自身計30号も満たない参画に過ぎませんが、大石便りの歴史を継ぐ者として引き続き真摯な気持ちで関わっていきたいと思います。100号を記念し、今回特別付録として、“大石霊山縦走ウォーキングマップ”を作成しました。各三方部の里山マップに続く第4弾ですが、大石と名峰霊山を繋げるこれまでになかった地区目線での霊山登山マップです。これからの紅葉シーズン、かつてのメインルートの大石地区から霊山の“紫明峰”を楽しむ登山客で賑わってくれるきっかけになってくれると嬉しい限りです。



大石 掲示板

霊山の紅葉トレッキング



今年は霊山紅葉まつりに代わり霊山紅葉トレッキングを開催します。期日は10/31、11/1、3、7、8の5日間。山の美しい紅葉はコロナと無関係、十分なコロナ対策で山をお楽しみ下さい。

◆今後の予定◆

- 10月25日～26日 楽生会秋季親睦旅行
- 10月31日（土）～11月1日
霊山町文化祭・シルバー展
- 11月3日（火） 広畑 弁天様祭礼
- 11月8日（日） 八百万神社祭礼

発行 大石ふるさとづくり協議会

【大石便り編集委員会】

～記事、取材、情報はこちらまで～

大橋庄信、村松初、高橋トモ子、大石精、
須田純一、浜田和彦、大橋渉子（交流館）
霊山地区交流館○電話：024-587-1311（大橋）
○メール：hasime.muramatu@gmail.com（村松）

大石小学習発表会

10月24日(土曜日)に大石小学校の学習発表会「桑の実が見る夢 2020 ファイナル」が行われました。今年はPTAと先生方の発表もあり、とても盛り上がりました。子供たちの発表も笑いあり感動ありのとても素晴らしい発表でした。 高野伸一



大石小マラソン大会

11月12日木曜日、10時30分頃から大石小学校のマラソン大会が行われました。天気にも恵まれ、県道脇の歩道を走り5、6年生は霊山神社表参道折り返し、3、4年生は神社下鳥居、折り返し、全員無事ゴールしました。



藤間流藤由貴会知事表彰

福島県知事様より長年のボランティア活動へ感謝状を頂きました。これからも会員の皆さんとボランティア慰問を続けていきたいと思っております。

藤間由貴鈴(佐藤ミスズ)



霊山町文化祭

10月31日(土)11月1日(日)霊山町文化祭が行われました。コロナ禍の心配で全団体の参加ではありませんでしたが、対策を充分にして実施出来た事は良かったです。



シルバー作品展

大石楽生会女性部会の方々作品が民友新聞社賞や信金賞など多数の賞に輝きました。



大石小のうさぎ新天地へ

大石小学校の観察園のうさぎ45羽は新しい住家の栃木県の牧場に引き取られて行きました。毎日お世話していた児童の皆さん、先生方、関係者の方々に見送られ、住み馴れた大石を離れました。米や、野菜クズ等を届けていただいた多くの地域の方々、ご協力ありがとうございました。



グランドゴルフ大会

11月8日大石小校庭で交流館長杯グランドゴルフ大会が28名の参加で行われました。優勝は大橋吉成さん 準優勝は佐藤登美子さん 最高齢者賞は大橋金市さんでした。賑やかな大会でした



準優勝 佐藤登美子さん

霊山神社秋季例大祭を齋行

10月11日秋季例大祭を齋行しました。小学4年生の時から9年間、例祭や観月会でご奉仕いただき今回が最後の奉納となりました齋藤茜さん(高3)・大橋有莉さん(高3)「浦安の舞」、また雅楽部の奏楽により厳粛に齋行いたしました。 霊山神社



貴船神社祭

11月3日貴船神社例祭が行われた、いつも氏子全員で会食の席を設けて行いましたが、今回は神事だけの例祭になりました。その後、会場を移して希望者だけの懇親会を行いました。

下大石ふれあいサロン

「下大石ふれあいサロン」では社協の出前講座を迎えて今年度初めてのサロンの会を開きました。コロナのためどこにも出られず内に秘めていた「うっ憤」をはき出し、みんな和気藹々に散会しました。21名の参加でした。



南方部自主防災会

南方部自主防災会を立ち上げました。住民の隣保協同の精神に基づき自主的な防災活動を行うことにより地震その他の災害による被害の防止及び軽減を図ることを目的としています。大雨や台風に注意しましょう。南方部自主防災会
会長 齋藤憲一



ふるさとづくり協議会便り

11月4日大石小学校閉校記念事業実行委員会の記念誌部会と記念式典部会の合同による協議会を開催し、編集班では地区内ほかに記念誌を500部とするが予算的には不足が考えられることから、今後検討することとした。記念式典部会も来賓の人数等を把握し会場のレイアウトを検討することとした。記念誌に掲載する写真等は学校と協議会が検討し決定することとした。市からの交付金では不足なため11月11日に大石ふるさとづくり協議会の役員会を開催し、協議会の予備費から繰入金として15万円を繰入金とし、記念誌の部数も配布する数を調整して450部に変更することとした。又、12月6日に廃品回収することについて、各行事があるが地区の方々と役員で協力しあい実施することを協議しました。

浜田地域おこし支援員便り

10月31日より11月8日まで開催された「霊山紅葉トレッキング」は、コロナ禍でありながら内外から予想を上回る多数のお客様が来訪され紅葉に染まる秋の霊山登山を楽しんでいかれました。今年の特徴は、霊山中や石田小、保原小といった地元・近隣の小中学校からの申し込みを多く頂いた事。コロナの影響で修学旅行等の学校行事が中止となりその代替として近場の霊山を選ばれたようですが、日頃あまり霊山に親しむ事のなかった子供たちにとって、霊山をめぐるスリルいっぱいのアドベンチャー体験は新鮮であり心に残る良い思い出になったと思います。霊山ファンの拡大はまず地元から。コロナ禍の中での怪我の功名とも言えますが、追い風を感じたこの秋の収穫でした。



霊山宝寿台に挑む霊中生徒たち

大石掲示板

大橋吉成さん（杉菜畑）



グランドゴルフ大会優勝

昨年までは、中川地区の方々に優勝を奪われていましたが、今回は、頑張りました、優勝を大石地区に奪うことが出来ました。

◆今後の予定◆

- | | |
|-----------|----------|
| 11月29日（日） | 大善寺報恩講 |
| 12月6日（日） | 大石地区廃品回収 |
| 12月6日（日） | 霊山寺大師講 |
| 12月13日（日） | 防犯診断 |
| 12月20日（日） | 南方部会館大掃除 |

発行 大石ふるさとづくり協議会

【大石便り編集委員会】

～記事、取材、情報はこちらまで～

大橋庄信、村松初、高橋トモ子、大石精、
須田純一、浜田和彦、大橋渉子（交流館）
霊山地区交流館○電話：024-587-1311（大橋）
○メール：hasime.muramatu@gmail.com（村松）

大石地区廃品回収

12月6日(日曜日)午前8時～10時大石ふるさとづくり協議会主催による廃品回収が行われました。行政推進員、班長、地域の皆様のご協力により、新聞紙、古雑誌、ダンボール、アルミ缶、空き瓶と資源回収が出来ました。地区住民のご協力に御礼申し上げます。



霊山寺大師講

12月6日(日)午前10時30分より霊山寺本堂において、天台大師様、伝教大師様、慈覚大師様の供養祭が厳かに行われました。後コロナウィルスの為、3密を避ける為、紅白餅やお膳を振舞われていましたが今回は中止で、檀信徒総会のみを役員、部落世話人のみで開催し散会となりました。



交流館清掃と植栽

11月22日に霊山地区交流館周辺の清掃を行いました。不要な枝の処理や前庭の刈払い等を実施し、きれいになりました。又、作業終了後に市より支給されたチューリップの球根を植栽しました。



大善寺報恩講

11月29日大善寺報恩講は親鸞聖人を敬い門徒のつながりを強め集う大善寺の重要な行事です。報恩講が来ると雪が降る日が多いのですが、最近では雪に会う日はありません。今年はコロナ禍であり総代世話人だけの参拝にとどめ規模を縮小しての報恩講となりました。



年末の防犯診断

12月13日に年末の一斉防犯診断を実施しました。出発式を霊山地区交流館前で支部長及び石戸駐在所山田部長より挨拶があり大石・中川・泉原各地区において50名の役員の方々が各家庭を訪問し、防犯の診断を行いました。消防団の広報活動も一緒に行いました。



湧水の里崩落道路完成

昨年10月に襲った台風19号の影響により、湧水の里の駐車場から事務所へ続く道路が崩壊し、キャンプ場の利用ができなくなりましたが、本年8月より行われた復旧工事がこの11月24日に完了し、1年ぶりに通行可能となりました。



修復前の道路



修復後の道路

あくつの花畑手入れ

11月22日(日)阿久津部落では、多数の方々が参加をして「あくつ花畑」の草取りや整理、清掃の作業を行いました。コロナ禍で全員マスク着用の作業になりました。早くマスクなしの生活に戻ってほしいものです。



霊山神社下トイレ改修工事かねてより懸案だった霊山神社下トイレの改修工事が11月30日に開始されました。これまでの汲み取り式トイレを簡易水洗トイレに改修し、入り口部は身障者にやさしいスロープを設置します。工事完成は来年の3月を予定。

ふるさとづくり協議会便り

11月25日大石小学校閉校記念事業委員会の記念誌部会と記念式典部会の合同会議を開催し、招待者の最終把握と事業計画・収入予算の検討を行い了承を得たので、伊達市へ補助金等交付申請を提出しました。記念誌もほぼまとまり今後印刷会社と話し合いを進め12月末には叩き台印刷が出来る事になっております。12月6日大石地区内の廃品回収を実施し、行政推進員・部落の協力者を含め車47台と56人の方々により終了できました。昨年と同様の新聞・空缶・空ビン等が回収できました事、地区の皆様のご協力に感謝申し上げます。この結果は後日報告させていただきます。



浜田地域おこし支援員便り

多くのお客様をお迎えした霊山の紅葉シーズンも終わりましたが、私が所属する霊山道先案内人会では本年、「霊山の登山道整備推進」というテーマに取り組んできました。7月に案内人会合同の調査登山による安全上/景観上不備のある登山道箇所を一斉チェックし、重要箇所について必要整備予算を市に申請しましたが、この12月、市から来年度工事認可の内示を無事頂く事ができました。ここ数年なかなか登山道の整備が進みませんでしたが、来年春より整備工事が着工されます。今回調査～申請～認可にあたり行政との綿密な連携ができた事は大きな前進でした。今回は小さな一歩かもしれませんが、これからも引き続き大石のシンボル霊山の価値向上活動に努めてまいります。



7月霊山道先案内人会調査登山

大石 掲 示 板

大橋清美さん（田代）



大石財産管理会会長

この度、大石財産管理会委員の改選があり新しい委員が任命されました。会長に私が選任され運営にあたります。皆様のご協力よろしく申し上げます。

◆今後の予定◆

1月1日(金) 各集落年始会
～1月7日(木) 年末年始交通事故防止運動
1月10日(日) 成人式

発行 大石ふるさとづくり協議会

【大石便り編集委員会】

～記事、取材、情報はこちらまで～

大橋庄信、村松初、高橋トモ子、大石精、
須田純一、浜田和彦、大橋渉子（交流館）
霊山地区交流館○電話：024-587-1311（大橋）
○メール：hasime.muramatu@gmail.com（村松）